



# つながり

奈良県立ろう学校 特別支援部  
2023年度 7月号

## 第1回聴覚障害教育担当者研究会 ご参加ありがとうございました

きこえにくいお子さんへのご指導や合理的配慮などの面で、少しでも参考になったでしょうか？当日は、「きこえのしくみと疑似体験」「難聴児の理解と支援」を行いました。難聴の教員から自身の経験も含めて話をしたり、疑似体験として、実際に聞こえにくい状況で会話をしてもらったりしました。そのアンケートの一部を紹介します。

- ・実体験をされた先生の話であったので、その時の思いや感じたことを聞いて、今後の支援に役立てることがたくさんあると思いました。
- ・機械の音声が聞こえにくいということを知りました。音楽の授業の支援について考え直してみたいと思います。
- ・内容理解を確認する時、「分かった？」と聞いたときに、「うん。」と返事をしてくれるので、こちらは「大丈夫だな！」と思ってしまっていることが多かったです。気を付けようと思いました。
- ・クラス担任として、難聴の生徒を特別扱いする支援ではなく、難聴の生徒が気軽に聞き合えるクラスを作りたいと思いました。



これからもこのような機会に皆様とつながりながら、きこえにくい子どもたちのことについて、気軽に何でも話し合える場を大切にしていきたいと思います。

次回は8月3日(木)を予定しています。締切までまだ日数がありますので、ぜひご参加ください。

日時	8月3日(木)	13:15~受付	13:40~講演(山本梨乃氏)	15:20~情報交換会
場所	奈良県立ろう学校	案内は本誌と同時に配信しています。締切は7月20日(木)になります。		

## ～今年こそそれゆけ！中高生～

きこえにくい中高生たちの交流会「それゆけ！中高生」の案内を、対象生徒の学校に配布させていただいています。昨年度に引き続き、今年度も開催することが決まりました。進学のこと、勉強方法のこと、友だち関係のこと、同じようにきこえにくい先輩や仲間との出会い、情報交換できる貴重な機会にぜひご参加いただければと思います。お手数おかけいたしますが、保護者への配布をどうぞよろしくお願いいたします。

今年で8回目となるこの取組。昨年度は、アイスブレイクとしてジェスチャーゲームを行ったあと、グループに分かれて、いろいろな先輩から話を聞いたり、質問をしたりしました。やはり、勉強方法の質問が多かったですが、中には留学のこと、アルバイトのこと、サークルのことなど将来を見据えた中高生からいろんな質問がありました。その答え1つひとつに興味津々な様子でした。日頃から聞きたいこと、気になることはたくさんあるが、なかなかその機会がない生徒たち、今回のような企画は目からうろこだったのかなと思います。今年度も参加した生徒が、1つでも多くのことを学べる良い機会にしたいと思っております。ご参加お待ちしております。



「きこえにくい子に合った支援方法を知りたい」「子どものきこえの状況を把握したい」「子どもは、どんな時に困難さを感じている？」など、お聞きになりたいことや相談したいことがありましたら、いつでもご連絡ください。一緒に子どもたちへの支援を考えていきましょう。

奈良県立ろう学校 特別支援部 TEL 0743-56-2921 FAX 0743-56-8833